

高校生夏の医療体験 実施報告

作成：2024/8/9 ST 鹿内

2024年8月7～8日の2日間、函館稜北病院で「高校生夏の医療体験」イベントが開催されました。市内各高校から1～3年生の高校生が、総勢200名ほど参加され、希望者が多いパートでは100名入る会場が満席になるほどの盛況ぶりでした。PT/OT/STのリハビリ職種以外にも、医師や看護師、薬剤師などが職種ごとのブースに分かれて、それぞれの職種が特色を活かした医療体験や実技を行いました。

我々リハビリ職種は、約30名ほどの高校生に参加して頂き、片麻痺体験や車いす体験、そして今年度から新たに口腔・嚥下・コミュニケーション体験を盛り込んだプログラムを体験して頂きました。さすがは高校生、体験中は終始エネルギッシュでにぎやかな時間を過ごされていました。終了後のアンケートからは「実際に体験してみて患者さんの大変さがよくわかった」、「楽しみながらいろいろなことが経験できてよかった」などと、リハビリ分野についての関心が高まったとの声が多く聞かれていました。私たちの当初の目標であった「学生さん自身が身をもって、楽しみながら体験できるように」とのねらいは無事達成できたと担当者同士で実感しています。更にはこれを機に将来の進路の選択肢の一つに医療職が入るようなきっかけになってくれたら嬉しく思います。

私たち稜北病院リハビリ部ではこのような学生向けイベントなどの後継者対策へ特に力を入れて取り組んでいます。コロナ禍であったことや少子化等の影響もあってか、リハビリ養成校へ入学する道南地域の学生さんの数が年々減少傾向にあるため、将来の担い手の育成の一助としてこれからもこのような活動に積極的に関わっていきたいと考えています。暑い中にも関わらず、参加して下さった高校生の皆さん、どうもお疲れ様でした！



リハビリオリエンテーション



車椅子体験



失語症体験



片麻痺体験



屋外車椅子体験